我孫子市駅施設長寿命化計画

(個別施設計画)

平成31年2月策定

令和2年10月一部改正

令和6年4月一部改正

我孫子市

目 次

はじ	めに	•••	1
1.	計画の背景と目的	1	
2.	計画の位置づけ	2	
3.	計画の対象施設	3	
4.	計画の期間	4	
第1	章 施設の現状	ţ	5
1.	施設の役割と利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	
2.	施設の状態等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6	
3.	対策の優先順位の考え方	7	
4.	施設の長寿命化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7	
第2	- 10 m2		7
1.	対策の内容と実施時期	7	

1. 計画の背景と目的

本市は、1955 年(昭和 30 年) に 2 町 1 村が合併し我孫子町となり、1970 年(昭和 45 年) に市制を施行し我孫子市となりました。

高度経済成長期には、東京のベッドタウンとして宅地開発が進行し、人口も急増しました。これに伴い、保育園や学校、道路などを次々と建設し、公共サービスの提供や市民生活の基盤づくりを行うとともににぎわいも生まれてきました。

しかしながら、これらの公共施設等は老朽化が進んでいることから、その安全確保のため、機能維持や建替えのための費用が増え続けることが見込まれています。

このような状況に対して、各地方公共団体は、国から「公共施設等総合管理計画」策定の要請を受け、本市では2016年(平成28年)6月に策定しました。その基本方針を踏まえた各施設の個別施設計画(インフラ長寿命化基本計画:2013年11月にインフラ老朽化対策の推進に関する関連省庁連絡会議決定に基づく)を定めることにより、公共施設の再編や安全確保と維持管理の取り組みを進めることとしています。

本計画は、市が管理する駅施設についての個別施設計画として、施設の担うべき役割や利用状況を整理するとともに、安全及び衛生の確保をはじめとした維持管理を図るため策定するものです。

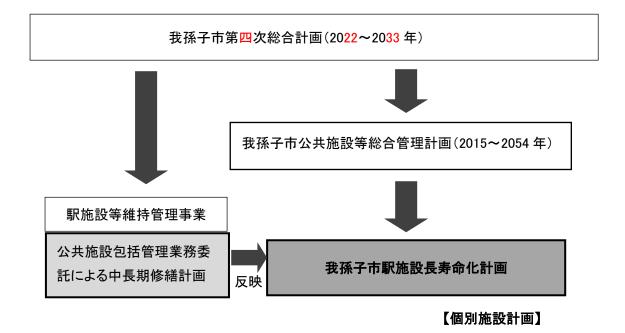
2. 計画の位置づけ

本市には、東日本旅客鉄道㈱(以下「JR東日本」という。)が運行する常磐線及び成田線が通っており、これらの駅施設について、市では、我孫子市第四次総合計画に基づき、誰もが安全で快適に利用できるよう、駅構外の昇降施設や24時間通行可能な通路(以下「自由通路」という。)の整備と維持管理を行っています。

平成24年からは、公共施設包括管理業務委託を導入し、専門業者による保守点検を行いながら、中長期修繕計画を策定の上、必要な修繕を実施してきました。

国が示す公共施設の総合的な管理に関する基本的な考え方は、学校、庁舎等の公共施設について、類型ごとに再編や安全確保と維持管理の取り組みを個別施設計画に定めていくこととされており、本計画はその一つに位置づけられます。

■本計画と関連計画との関係イメージ



2

3. 計画の対象施設

本計画の対象施設は、市が施設を保有する次の駅施設(5か所)とします。

施設分類		施設名	建築年度	延床面積	構造	供用開始からの年数
				(m³)		(RO6 年度現在)
その他	その他 我孫子駅 北口昇降旅		2003	112,36	S	21
(駅周辺施設)		(付属通路含む)	2003	112.50	9	21
		南口昇降施設	1999	91.81	S	25
		(付属通路含む)	1999	91.01	י	23
	天王台駅	北口昇降施設	2001	126.80	S	23
		(付属通路含む)	2001	120,60	9	23
		南口昇降施設	2002	67.96	S	22
		(付属通路含む)	2002	07.90	י	22
	湖北駅	北口昇降施設	2007	30.62	Ø	17
		南口昇降施設	2000	60.43	S	24
		自由通路 (一部)	1970	350,35	S	54
	新木駅	北口昇降施設	2017	31.00	S	7
		南口昇降施設	2017	31.00	S	7
		自由通路	2017	386.00	S	7
	布佐駅東口昇降施設		2005	106.30	S	19
		南口昇降施設	2004	115.63	S	20
		自由通路	1992	390.20	S	32

※施設分類:公共施設等総合管理計画中の公共施設の内訳の大分類での分類。

※構造:Sは鉄骨造を示す。

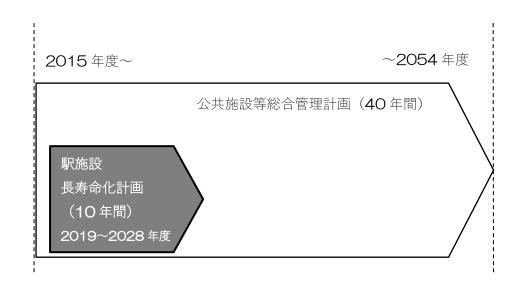
※施設名:湖北駅自由通路は、旅客施設(土木構造物)のため非建築物扱い。

4. 計画の期間

本計画は2019~2028年度の10年間を計画期間とします。

これは、公共施設等総合管理計画の計画期間 40 年間における現実的な駅施設の補修や 改修計画を示す期間です。

なお、公共施設等総合管理計画の見直しや財政状況に応じて、適宜、本計画の見直しを 行います。



第1章 施設の現状

1. 施設の役割と利用状況

駅を中心として市街地が形成されてきた本市では、鉄道が市民の最も重要な公共交通機関 となっています。市内には常磐線及び成田線が通っており、我孫子駅、天王台駅、東我孫子 駅、湖北駅、新木駅、布佐駅の6駅が設置されています。これらの駅のうち、平屋建ての東 我孫子駅を除く5駅については、バリアフリー化の推進のため、駅構外にエレベーター(以 下 EV と表記) やエスカレーター(以下 ESC と表記) などの昇降施設を市が整備し、維持管理 を行っています。また、湖北駅※、新木駅、布佐駅には自由通路を整備しており、市民の利 便性の向上に寄与しています。

市内で最も乗車人数が多いのは我孫子駅で、1日約3万人の乗車があり、若干の増加傾向 にあります。次いで多いのは天王台駅で、1日約2万人弱の乗車がありますが、近年は減少 傾向にあります。成田線の各駅の乗車人員は、約3千人~4千人ほどで、近年ほぼ横ばい 状態が続いています。

※湖北駅では、改札前通路の一部がJR東日本管理施設となっています。

〈常磐線及び成田線各駅の利用者数推移〉

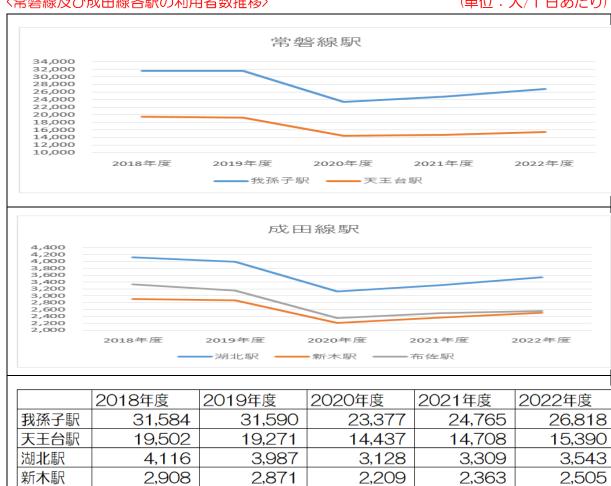
布佐駅

3,329

(単位:人/1日あたり)

2,493

2,558



2,359

3,156

2. 施設の状態等

駅施設は、現在、公共施設包括管理業務の専門業者により維持管理点検業務を委託し、 EV・ESC 設備、消防設備、トイレなどの施設について劣化状況の把握に努めています。

これらの点検結果から得られている施設の現況としては、JR 常磐線沿線の我孫子・天王台駅は、他の駅と比較して利用人数が多いため、EV・ESC 設備の消耗が激しい傾向にあります。成田線沿線各駅については、平成28年度に整備が完了した新木駅を除き供用開始から相当年数が経過しています。そのため、施設の経年劣化による雨漏りなどが発生している状況となっています。

これらを踏まえ、計画期間内に修繕や改修が必要と考えられる不具合箇所の状況を次の表にまとめました。

なお、駅施設は、JR 東日本が管理する旅客施設と一体となっているため、大規模な改修については鉄道運行への影響を考慮し、JR 東日本と連携しながら、修繕・改修を検討していく必要があります。

〈不具合箇所一覧〉

施設名	区分	点検・診断状況	評価	備考
我孫子駅	建築	・北口 ESC 下倉庫雨漏	В	
	設備	• 北口 EV ピット内冠水	А	
天王台駅	建築	・北口 ESC 壁面ひび割れ	С	
湖北駅	建築	• 自由通路雨漏り	Α	
		• 南北口自由通路壁面ひび割れ	В	
	設備	北口 ESC 手すり損傷	О	
布佐駅	建築	• 自由通路雨漏り	В	
		• 南口階段老朽化	А	

評価の基準

A: 直ちに補修・改修が必要と判断する。

B:数年以内に補修・改修が必要と見込まれ、継続的な点検による判断が必要である。

C:10年以内に補修・改修が必要と見込まれ、継続的な点検による判断が必要である。

3. 対策の優先順位の考え方

駅施設は利用者の往来が頻繁にある施設であることから、人命に係わる重大な事故を防ぐ ため、利用者への危険性が高いものを優先に修繕していきます。

また、予防的な改修などは築年数の経過しているものから実施していくことを原則としますが、包括管理業務委託による点検・診断結果等を考慮し、総合的に判断します。

なお、同一で発注することで安価に整備できるものについては、修繕・改修の効果を検証 し、計画していきます。

4. 施設の長寿命化

公共施設等総合管理計画の基本方針の一つである「施設の安全確保と維持管理の効率化」 の考え方に基づき、施設の長寿命化を図ります。

当施設の建築物は鉄骨造であることから、今後も安全に資産として活かしきることを念頭に、損傷が軽微な段階で予防的な修繕を行いながら、必要に応じて JR 東日本と計画的に大規模な修繕・改修を実施していきます。これは、減価償却資産の耐用年数等に関する省令における法定耐用年数(鉄骨造で38年)を超えて延伸させるものです。

さらに、躯体等の施設根幹の健全性が確保できることを前提として、最大80年までの使用に向けた検討を行います。

第2章 施設への対策

1. 対策内容と実施時期及び対策費用

第1章で示した対策の優先順位の考え方と施設の状態を踏まえ、対策の内容と実施時期及び対策費用を次のとおりとします。

	施設・部位名				対策年度									
施設•			建築・設置年度等		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	北口ESC(1)			経年数(年)	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	(日立製)	2003	H15年	対策内容	コームプレート等修繕	ステップ交換10枚	ステップ交換10枚	ステップ交換14枚					リニューアル改修	
	(日立秋)			概算費用(千円)	1, 644	1, 573	1, 573	2, 202					20,000	
	北口ESC②			経年数(年)	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	(日立製)	2003	H15年	対策内容	コームプレート等修繕	ステップ交換20枚	ステップ交換27枚		ステップ交換10枚	ステップ交換10枚	ステップ交換17枚		リニューアル改修	
	(1 12.32)			概算費用(千円)	1, 644	3, 146	4, 356		1, 573	1, 573	2,674		20,000	
	北口EV			経年数(年)	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
我孫子駅	(日立製) 2003	2003	H15年		雨漏修繕									
	(1			概算費用(千円)	800									
	南口ESC (日立製)	1999	H11年	経年数(年)	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
					コームプレート等修繕	ステップ交換10枚	ステップ交換10枚	ステップ交換10枚	リニューアル改修					
	(1			概算費用(千円)	1,720	1, 573	1, 573	1, 573	20,000					
	南口EV (日立製) 199		9 H11年	経年数(年)	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		1999		対策内容										
				概算費用(千円)										
	北口ESC (日立製) 2001		001 H13年	経年数(年)	19	20	21	22	23	_	25	26	27	28
		2001		対策内容	コームプレート等修繕			ステップ交換10枚		ステップ交換10枚	リニューアル改修			
				概算費用(千円)	1,643	1, 573	1, 573	1, 573	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	20,000			
	北口EV			経年数(年)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	(日立製)	2001	H13年	対策内容										
天王台駅	(1 - 1)			概算費用(千円)										
	南口ESC	経年数(年) 18 19	20			_	24	25	26	27				
	(日立製)	2002	H14年	対策内容	コームプレート等修繕							リニューアル改修		
	(日立衣)			概算費用(千円)	1, 720	1, 573	1, 573	1, 573	1, 573	1, 573	1, 573	20,000		
	南口EV			経年数(年)	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	(日立製)	2002	H14年	対策内容										
				概算費用(千円)										
	合	計(千円)			9, 171	9, 438	10, 648	6, 921	24, 719	4, 719	24, 247	20,000	40,000	0

				対策年度										
施設	• 部位名	建築・設置年度等		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
	占 コンマロケ			経年数(年)	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
	自由通路	1970	S45年	対策内容		照明修繕			雨漏修繕(点検·設計)		雨漏修繕(工事着工)			
				概算費用(千円)		1, 111			12, 395		100,000			
	- k m ECC			経年数(年)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	北口ESC (東芝製)	2008	H20年	対策内容					手すり修繕					
	(水之秋)			概算費用(千円)					1,000					
	北口EV			経年数(年)	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
湖北駅	(三菱製)	2008	H20年	対策内容										
	(—炎紅)			概算費用(千円)										
	南口ESC			経年数(年)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	(三菱製)	2001	H13年	対策内容							リニューアル改修			
			ļ	概算費用(千円)							20, 000			_
	南口EV	0001		経年数(年)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	(三菱製)	2001	1113年	対策内容										
		<u> </u>		概算費用(千円)		,	_				0	1.0		10
	占 上 Z IIb	0017	1100/5	経年数(年)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	自由通路	2017		対策内容				雨水対策・錆塗装						
		1		概算費用(千円)	0	4	-	2,000	7	0	0	10	11	10
	北口ESC (三菱製)	2017		経年数(年)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		2017												
	北口EV	2017	山の年	概算費用(千円)経年数(年)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
新木駅				対策内容	ა	4	0	б	1	0	9	10	11	12
わして図し	(三菱製)	2017	1129+	概算費用(千円)										
			H28年	経年数(年)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	南口ESC (三菱製)	2016			4	J	0	,	0	3	10	11	12	10
				概算費用(千円)										
	南口EV (三菱製)	2016		経年数(年)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
					1		Ŭ .	· ·			10	11	12	10
				概算費用(千円)										
				経年数(年)	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
	自由通路	1992	H4年	対策内容		トイレ修繕			階段修繕(設計)	階段修繕(工事着工)				
			'	概算費用(千円)		1, 166			1,870	3, 111				
				経年数(年)	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	東口ESC	2006	6 H18年	対策内容										
	(三菱製)			概算費用(千円)										
	古口EN			経年数(年)	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
布佐駅	東口EV (三菱製)	2006		対策内容										
				概算費用(千円)										
	南口ESC (三菱製)			経年数(年)	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		2005	H17年	対策内容										
	(二叉衣)			概算費用(千円)										
	南口EV			経年数(年)	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	(三菱製)	2005		対策内容										
				概算費用(千円)										
	合言	計(千円)			0	2, 277	0	2,000	15, 265	3, 111	120, 000	0	0	0

我孫子市駅施設長寿命化計画

(個別施設計画)

平成31年2月制定

令和2年10月一部改正

令和6年4月一部改正

我孫子市建設部交通政策課